

# 大支援研ニュース

特別支援教育

平成20年7月25日発行  
 大阪府支援教育研究会  
 会長 井崎 敏彦  
 (豊中市立第八中学校)

8月号は  
 発行未定

ホームページもご覧ください。<http://fuyouken.visithp.jp/>

ニュースや本会活動への問い合わせ・ご意見は、Mailにて件名に「大支援研問合せ」など「大支援研」を入れてください。

**jimukyoku07@fuyouken.visithp.jp**

アドレスをテキストで載せるとスパムメールが多数届いてしまうので、画像で張り付けてあります。

お手数ですが、手入力をお願いします。

**大阪府支援研役員総会予定** 本部・支部役員の方はご予約ください。

第1回平成20年 6月12日(木) 終了

第2回平成20年 9月11日(木)午後3時～5時 **アウリーナ大阪 信貴の間**

第3回平成21年 1月15日(木)午後3時～5時 **アウリーナ大阪 信貴の間**

**大阪府支援教育研究会 ICT 活用プロジェクト夏期講座 2次案内添付(訂正もあります。)**

テーマ: 9月から役立つ ICT 活用 8月14日(木)・15日(金)9:30～17:00

会場: 大東市立深野(ふこの)中学校 <http://ed.city.daito.osaka.jp/fuko-jhs/>

内容: 機器製造・改造講座 Flash 講座 ビデオ編集講座 ソフトや機器の活用 シンボルの活用 ICT 活用の実際 VOCA セミナー など ☆まだ参加可能かどうかは、HPをご覧ください。また F 講座は材料費が5300円と高額です。ノートパソコンを持参する講座があります。ご注意を。(詳細は2次案内を)

**施設見学研修会、申し込み締切りました。参加者が確定しました。**

2008年8月22日(金)13:00 集合～16:30 終了

交野松下株式会社 <http://panasonic.co.jp/pavc/kmc/company/>

1) 自立センターの見学 2) やわらぎ授産所の見学 3) 交野松下の説明・見学 4) 質疑・応答

**実技研修会 希望多数にて受付終了です。現在追加申し込みはできません。**

平成20年 8月11日(月) 10時～16時 たかつガーデン たかつ(8階)

講師 象の会 (内藤 壽・松永 榮一・朝井 翔二 各先生)

A. 数字の歌 B. かなコロリン C. お絵かきヘルパー、声・速さメーター D. カンタンさかなつり  
 E. 扇なかぶ F. ぱたぱた

**自閉症教育プロジェクト・教育講演会開催のお知らせ 案内添付**

平成20年(2008年)8月19日(火) 午後2時～4時30分(受付1時30分～)

高津ガーデン 8階「たかつ東」大阪市天王寺区東高津町7-11 Tel.06-6768-3911(代)

テーマ 『自閉症スペクトラム障害のある児童生徒のソーシャルスキルトレーニングの実際』

講師 プール学院大学 学習支援室 特別支援アドバイザー 米田和子先生

堺市教育センター 専門指導員

※ 参加申し込みは要りません。直接、会場にお越しください。

## 支部から

**中河内支部指導技術研修会** **参加は中河内限定で、定員も限りがあります。(60名先着)**

平成20年8月19日(火)午後2時から午後4時

大阪府立八尾支援学校図書室

講師 大阪府支援学校小学部教諭 四井国雄

作成教材 タイムタイマー ドラえもんコンピューター なんじなんぷん キューブパズル  
「図と地の弁別教材」と「うごくかみしばい」

**申し込み締切 7月28日(月)** 申込先 八尾市立南山本小学校 土井徳生宛 FAX で  
案内と申し込み用紙は中河内支部で配布されています。

## 他団体紹介 (以下は大支援研以外の団体が主催の講演会・研修です。)

**日本ムーブメント教育・療法協会主催の夏期セミナー 案内配布済**

☆全国テーマ 一人ひとりの発達をともに歩もう

☆大阪大会テーマ 一人ひとりの発達と健康を支えるムーブメント教育・療法実践講座

日時 平成20年8月16日(土)17日(日) 場所 大阪国際会議場 1003会議室

**特別支援教育セミナーin 関西2008 案内配布済**

・医療の専門家を招き、心の支援という病気で療養している子どもたちの教育の基本と応用を学ぶ

・特別な配慮を必要とする子どもたちへの支援のあり方やこれからの特別支援教育について

主催 病弱教育セミナーin「関西」運営委員会

定員 50名(先着順)

日程 平成20年8月4日(月)9:30 開講式 10:00 開講～18:30

5日(火)9:00～15:50 閉講式 16:00 終了

会場 道頓堀ホテル(大阪府中央区道頓堀2-3-25)TEL 06-6213-9040

**NPO 法人ピュア 平成20年度講演会(連続講座)の紹介2回目**

ピュア会員以外も参加できます。

詳しくは <http://www.pure-higashiosaka.com/> 申し込み用紙もここにあり。定員90名

第2回目 9月7日(日) 門先生 高機能自閉症・アスペルガー症候群の人のコミュニケーション支援  
勤労市民センター「ユトリート東大阪」大会議室(近鉄奈良線 八戸ノ里駅南東800m) 午後1時半～4時半

第3回目 時期未定 灘先生 発達障害の人の感覚のちがいを

**発達障がいの理解・研修セミナー2008 ～世界自閉症協会啓発デー2009.4.2に向けて～**

主催:アルクラブ(アスペ・エルデの会 大阪支部)

平成20年8月9日(土)PM13時30分～PM16時00分 ラポール枚方 4F 大研修室

参加費必要 定員あり、詳しくは添付の案内を 締切 7月31日

**NHK厚生文化事業団** [http://www.npwo.or.jp/report/2007/post\\_17.html](http://www.npwo.or.jp/report/2007/post_17.html)

特別支援教育の現状と、学校と家庭の役割について話し合うフォーラムを、昨年10月20日(土曜日)、エルおおさか(大阪府立労働センター)で実施しました。その抄録がこのサイトで読めます。 具体的です。校内研修等にどうですか?

<http://www.npwo.or.jp/documents/071020hattatsu/resume3.html>

<http://www.npwo.or.jp/documents/071020hattatsu/resume4.html>

平成20年（2008年）7月23日

大阪府支援教育研究会会員様  
特別支援教育関係者様

大阪府支援教育研究会  
会長 井崎 敏彦

## 大支援研ICT活用プロジェクト夏期講座二次案内

大阪府支援教育研究会ICT活用プロジェクト夏期講座を下記の要領で実施いたします。  
多数のご参加をお待ちしております。

### 記

1. テーマ 9月から役立つICT活用
2. 日時 8月14日(木)・15日(金) 9:30～17:00
3. 会場 大東市立深野（ふこの）中学校 <http://ed.city.daito.osaka.jp/fuko-jhs/>  
大阪府大東市深野北一丁目15番1号 Tel 072 - 879 - 4891  
JR東西線野崎駅下車 北西約500m
4. 参加費 無料（ただし、材料費等が必要な講座があります）
5. 定員 各講座先着順で定員まで受け付け：申し込み状況をHPでお知らせします
6. 申し込み 下記申し込み先まで、以下の内容を明記の上、  
e-mailまたはfaxにてお申し込みください。
  - 1) 氏名・所属
  - 2) 連絡先（e-mail、または fax）
  - 3) 参加希望講座記号
  - 4) 懇親会参加の有無（14日講座終了後）件名を「大支援研ICT活用夏期講座申し込み」でお願いします  
参加をお断りする場合を除いて、受付受諾等の連絡はいたしません。
7. 申し込み先  
問い合わせ 平峰厚正（熊取町立熊取西小学校）  
e-mail [ict08\\_fuyouken.visithp.jp](mailto:ict08_fuyouken.visithp.jp)（を@にお変え下さい）  
fax 072 452 2962  
問い合わせはできる限り、e-mailにてお願いします。  
なお件名を「大支援研ICT活用夏期講座問合せ」でお願いします。
8. 講座  
講座は、両日とも午前の部（AM）9:30～12:30、午後の部（PM）14:00～17:00で  
設定しておりますが、講座によっては、複数の時間帯にまたがるものもございます。またパ  
ソコン持参していただかなければならない講座があります。各講座の時間帯や必要なものを  
ご確認のうえ、参加講座をお選びください。

講座一覧

別紙やHPに講座内容概略また必要な物などが書かれています。必ずご覧下さい。

詳細がまだ未確定の講座もあります。決まり次第HP UPします。HPもご確認下さい。

講 座		14日(木)		15日(金)	
記号	講 座 名	AM	PM	AM	PM
A	あなたも作れるFlash講座 定員10名 講師：糸川美和子先生 (部分参加不可) (要:パソコン持参)				
B	あなたもできるビデオ編集&DVD作成 定員10名 講師：奥村政則先生 (部分参加不可) (要:パソコン持参)				
C	製作講座 「数字の電子さいころ作り」 定員10名 講師：田中敏弥先生 (材料費：1000円)				
D	製作講座 簡単なスイッチ 定員20名 講師：金森克浩先生・禿 嘉人先生・外山世志之先生 谷本式慶先生 (材料費：1000円+オプション)				
E	製作講座 スイッチ&BDのリモコン他 定員20名 講師：大井雅博先生 他 (材料費：1000円)				
F	製作講座 VOCA 定員10名 講師：金森克浩先生・禿 嘉人先生・外山世志之先生 谷本式慶先生 (材料費：5300円実費)				
G	肢体不自由児支援学校の個別課題と自主教材ソフトについて ～小西ソフト活用による個別課題アプローチ表の見方～ 講師：小西 順先生 定員30名				
H	子どもの特性(重複障害、知的)に合わせたソフトと入力機器 (市販、自作)の選定方法 定員30名 講師：大前洋介先生・天後毅彦先生				
I	支援機器に関する最新情報 定員30名 講師：金森克浩先生				
J	演習:学校行事の資料を視覚支援化しよう!!(要:パソコン持参) 講師：大前洋介先生・天後毅彦先生 定員15名				
K	発達障害のある風景 定員30名 ～つれづれなるままに～ 講師：宮本裕美子さん				
L	シンボルの活用について 定員30名 ～メッセージのためのツールとコミュニケーションのため のツールとしてシンボルを使うために～ 講師：榎場政晴先生				
M	エーブルネット社VOCAセミナー 定員20名 講師：黒島康司さん				
N	機器との出会いと活用で広がった日々 定員30名 ～生活の中でいきづくICT活用～ 講師：圓井美貴子さん				

## 9. 懇親会

14日(木)の講座終了後、懇親会を予定しております。  
(参加費実費で、会場は当日お知らせいたします。)

参加いただける方は、申し込み時にお知らせください。

## 10. 備考

定員に満たない講座は、当日参加も可能です

HPの参加者状況をご覧確認ください。

ただし、準備の都合がありますので、できる限り、7月末までに事前申し込みをお願いします。

定員を超えた場合を除いて、参加の可否の連絡をいたしません。

講座ABは、「要：パソコン持参」です。講座内容詳細の備考欄をご確認のうえ、指定の条件のパソコンをご持参下さい。

各講座の会場は、決まり次第HPにてお知らせいたします。

上靴をご持参下さい。

靴は、靴入れをご用意しますので、会場に持ってお入りください

## 大支援研ICT活用プロジェクト夏期講座各講座内容概略

各講座内容の概略です。備考欄には、参加に必要な機器や持参するもの等の記載がございますので、よくお読みください。

講座 A	14日(木) 9:30~17:00 (部分参加不可)	定員	10名
講座名	あなたも作れるFlash講座		
講師	糸川 美和子 先生 (大阪府立堺支援学校教諭)		
内容&紹介			
Webページでは、Flashを使った自作教材が数多く公開されています。子どもたちに使っていて、「自分も作ってみたい」と思われませんか。「タイムラインの操作」の習得のために、簡単な作図と、それを使ったアニメーションの製作実習です。			
備考			
「かんたんWebアニメーション」をインストールしたパソコンをご持参下さい <a href="http://www.cyberfront.co.jp/title/kwa/">http://www.cyberfront.co.jp/title/kwa/</a> から、無料版がダウンロードできます			
講座 B	15日(金) 9:30~17:00 (部分参加不可)	定員	10名
講座名	あなたもできるビデオ編集&DVD作成		
講師	奥村 政則 先生 (大阪府立羽曳野支援学校教諭)		
内容&紹介			
活動の記録や作業の説明などのためにビデオを使いたいと思いませんか。そのときに、少しビデオ編集ができたなら……。DVDにして渡せたら……。この講座はそのような人のための講座です。			
備考			
テキスト：技術評論社刊「かんたんパソコン生活 ビデオ編集&DVD作り」一条真人著 各自購入してご持参下さい ユーリード MovieWriter6 をインストールした、DVD書き込み可能なパソコン持参 <a href="http://www.ulead.co.jp/product/dvdmoviewriterhd/runme.htm">http://www.ulead.co.jp/product/dvdmoviewriterhd/runme.htm</a> テキストに体験版がついています。			
講座 C	14日(木)9:30~12:30	定員	10名
講座名	製作講座 「数字の電子さいころ作り」		
講師	田中 敏弥 先生 (大阪市立住之江養護学校教諭)		
内容&紹介			
PICマイクロコンピュータは、2cmほどのワンチップの部品にコンピュータとしての機能を搭載したものです。プログラムによって自在に働かせることができます。今回は、算数の学習やゲームなどに使える教具として数字の発光ダイオードを使った電子さいころを作ります。半田付けをほとんど使わない方法で回路を組み立てます。			
備考			
材料費1000円は当日徴収。(単3乾電池3本、オプションの部品の費用は含みません。) ラジオペンチ、ニッパ、ホットボンドをお持ちの方はご持参ください。			

講座 D	14日(木) 14:00~17:00	定員	20名
講座名	製作講座 かんたんなスイッチ作成		
講師	金森 克浩 先生(国立特別支援教育総合研究所教育研修情報部総括研究員) 禿 嘉人 先生(東京都立城南特別支援学校教諭) 外山 世志之 先生(東京都立光明特別支援学校教諭) 谷本 式慶 先生(東京都立多摩桜の丘学園)		
内容&紹介			
<p>スイッチ一つで広がる世界があります。下記基本セットを作っていただき、ご希望される方には、オプションの作成もしていただきます。</p> <p>&lt;基本セット 1000円&gt; フィルムケーススイッチ(500円)、BDアダプター(200円)、動作用おもちゃ(300円)</p> <p>&lt;オプション&gt; ダブルクリップスイッチ(2200円)、ひもスイッチ(2200円)、改造マウス(1000円)、リモコンリレー(4600円)</p>			
備考			
<p>材料費：上記金額が実費となります。当日徴収します。</p> <p>講師皆さんが所属するマジカルトイボックスのHP <a href="http://www.magicaltoybox.org/">http://www.magicaltoybox.org/</a></p>			
講座 E	15日(金) 9:30~12:30	定員	20名
講座名	製作講座 スイッチ&BDのリモコン他		
講師	大井 雅博 先生(三重県立特別支援学校西日野にし学園教諭)		
内容&紹介			
<p>スイッチ&amp;BDリモコンのほかに100均教材作りも企画していただいています。</p> <p>詳細は、決まり次第Hなどでお知らせします</p>			
備考			
材料費：実費(1000円程度)となります。当日徴収します。			
講座 F	15日(金) 14:00~17:00	定員	10名
講座名	製作講座 VOCA		
講師	金森 克浩 先生(国立特別支援教育総合研究所教育研修情報部総括研究員) 禿 嘉人 先生(東京都立城南特別支援学校教諭) 外山 世志之 先生(東京都立光明特別支援学校教諭) 谷本 式慶 先生(東京都立多摩桜の丘学園)		
内容&紹介			
<p>「どな~るくん」というVOCA(Voice Output Communication Aid)の製作講座です。</p> <p>今回、5000円と今までの夏期講座ではない高額な材料費が必要ですが、充分それに見合うものをお持ち帰りいただけると考えています。</p> <p>1) アンプを内蔵し大きな音が出る。2) 待機電力はほぼゼロで、音を出さない時の乾電池の消耗はほとんどない。3) 電源を入れたままにしておけば、スイッチを押せば直ぐ音が出て欲しい状況への応用に有効と考えられる。4) 8つまでの音声を任意に「録音/再生」できる。5) スイッチを入れる度に複数の音声を1つずつ順番に出力できる機能などの特長を持っています。</p> <p>詳細は、「どな~るくん」<a href="http://www.purple.dti.ne.jp/hint/tw02/ednl.htm">http://www.purple.dti.ne.jp/hint/tw02/ednl.htm</a>をご覧ください</p>			

備考			
<p>材料費：実費（5000円）となります。当日徴収します。  「どな～るくん」<a href="http://www.purple.dti.ne.jp/hint/tw02/ednl.htm">http://www.purple.dti.ne.jp/hint/tw02/ednl.htm</a>  講師皆さんが所属するマジカルトイボックスのHP <a href="http://www.magicaltoybox.org/">http://www.magicaltoybox.org/</a></p>			
講座 G	14日(木) 9：30～12：30	定員	30名
講座名	<p>肢体不自由児支援学校の個別課題と自主教材ソフトについて  ～小西ソフト活用による個別課題アプローチ表の見方～</p>		
講師	小西 順 先生（大阪府立堺支援学校教諭）		
内容＆紹介			
<p>「最初に、課題やソフトありきでなく、出発点は、楽しい授業をめざそうということ。その中で、意欲が芽生え、課題が見えてくる。ついで、シンプルな自作ソフトに対する、支援者の工夫によって、課題に取り組む事が出来る。」という主旨の授業作りの原点からのお話しをしていただきます。  また、具体的なソフトと支援技術（インテリキー等）の紹介や授業の様子のビデオ紹介等を考えていただいています。</p>			
備考			
<p>講師の小西順先生のサイト  障害児教育とパソコン <a href="http://homepage.mac.com/mamenchi55/">http://homepage.mac.com/mamenchi55/</a></p>			
講座 H	14日(木) 14：00～17：00	定員	30名
講座名	<p>子どもの特性（重複障害、知的）に合わせたソフトと入力機器（市販、自作）の選定方法</p>		
講師	<p>大前 洋介 先生（神戸市立青陽東養護学校教諭）  天後 毅彦 先生（伊丹市立伊丹養護学校教諭）</p>		
内容＆紹介			
<p>入力機器の選定に悩まれたことはありませんか。「どうしたらいいんだろう？」「これでいいんだろうか？」  重複障害、知的障害などの子どもの特性に合わせて、市販や自作の入力機器の選定方法について、講師陣の豊富なご経験を踏まえて、具体的な提示も含めお話しさせていただきます。今後の入力機器の選定などに対するヒントが得られるものと思います。</p>			
講座 I	15日(金) 9：30～12：30	定員	30名
講座名	支援機器に関する最新情報		
講師	金森 克浩 先生（国立特別支援教育総合研究所教育研修情報部総括研究員）		
内容＆紹介			
<p>発達障害のある子どもたちへの支援機器を中心に、ノンテクからハイテクまでの教育支援機器についての情報をご報告させていただきます。  講師の金森先生は、養護学校での教員の経験を経て、今年度、国立特別支援教育総合研究所の研究員になりました。養護学校での教員時代培われてこられたさまざまな実践と共に、特別支援教育に関する研究の中心機関である国立特別支援教育総合研究所の研究員としての立場で得られる最新情報をお教えいただくことで、日々の実践に対する新たなヒントが得られるものと思います。</p>			

備考			
独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所HP <a href="http://www.nise.go.jp/">http://www.nise.go.jp/</a>			
講座 J	15日(金) 14:00~17:00	定員	15名
講座名	演習:学校行事の資料を視覚支援化しよう!!		
講師	大前 洋介 先生(神戸市立青陽東養護学校教諭) 天後 毅彦 先生(伊丹市立伊丹養護学校教諭)		
内容&紹介			
<p>ボードメーカー デジタルカメラ フリーイラスト などなどを使って、年間に出される行事のプログラムなどを子どものために視覚支援化しようという演習です。</p> <p>さまざまな行事で、視覚支援ができれば、と思いながらなかなかしきれない日々。また、どのように作ったらいいんだろう、と迷ってしまっていることはありませんか。ワードやエクセル パワーポイントなど、市販のソフトを使って、みなでアイデアを出し合いさまざまなものを作ってみましょう。すぐに役立つものから、作るアイデアが広がるものまで、いろいろなヒントが得られるものと思います。</p>			
備考			
できれば、ノートパソコンをご持参下さい。 会場でも数台は用意できる予定です。			
講座 K	14日(木) 9:30~12:30	定員	30名
講座名	発達障害のある風景 ~つれづれなるままに~		
講師	宮本 裕美子 さん(大阪ADHDを考える会 のびのびキッズ)		
内容&紹介			
<p>「何気ない日常の一コマを切り取るように」、あるいは、「なんでもないことなだけで、気になってつい立ち止まってしまったこと」など、エピソードをもとに、いろいろなタイプの子のなかなか気づいてもらえないしんどさについて、語っていただきます。</p> <p>そして、その支援の一つの手立てとしてのICTの活用があり、それを中心に広く支援についてのヒントをいただきます。</p>			
備考			
大阪ADHDを考える会 のびのびキッズHP <a href="http://nobinobikids.web.fc2.com/">http://nobinobikids.web.fc2.com/</a>			
講座 L		定員	30名
講座名	シンボルの活用について ~メッセージのためのツールとコミュニケーションのためのツールとしてシンボルを使うために~		
講師	榎場 政晴 先生(大阪府立茨木支援学校教諭)		
内容&紹介			
<p>かんたんそうで難しいのがシンボルの活用。 誰のために使うのか。何のために使うのか。何をめざして使うのか。 まちがえると本来有効であるべきツールが、逆効果になってしまうことも。 シンボルの活用について、今一度学びませんか。</p>			

講座M	15日(金) 9:30~12:30	定員	30名
講座名	エーブルネット社VOCAセミナー		
講師	黒島 康司 さん(パシフィックサプライ)		
内容&紹介			
<p>VOCAを買ってみたけれどうまく使いこなせなくて悩んでいますか？  また、どんな機器なのか、目の前の子どもにはどれがより適切なのかカタログではわからない、と思われることはありませんか。  機器の活用事例や実際に体験もできる講座です。悩まれている方は是非参加を。</p>			
備考			
<p>パシフィックサプライ <a href="https://www.p-supply.co.jp/">https://www.p-supply.co.jp/</a>  エーブルネット <a href="http://www.ablenetinc.com/">http://www.ablenetinc.com/</a></p>			
講座 N	15日(金) 14:00~17:00	定員	30名
講座名	機器との出会いと活用で広がった日々 ~生活の中でいきづくICT活用~		
講師	圓井 美貴子 さん(保護者:徳島県在住)		
内容&紹介			
<p>重度重複障害のあるお子さんの生き立ちと生活の中でのICTの活用のおよす  スイッチを使って気づかれたお子さんの変化や可能性の広がり  コミュニケーション手段として、また、特殊なネウチを生み出す「ICT活用」を通して、  学校生活、地域生活を有意義に過ごしながら、高校へも行きたいという願いをもたれたこと  など、  生活や将来の願いへとつながるICTの活用について語っていただきます。</p>			
備考			
<p>圓井さんのHP 「陽子のお楽しみボックス」 <a href="http://www2.netwave.or.jp/~maru/">http://www2.netwave.or.jp/~maru/</a></p>			

平成20年(2008年)6月30日

学 校 長 様  
特別支援教育関係者 様

大阪府支援教育研究会  
会長 井 崎 敏 彦

## 自閉症教育プロジェクト・教育講演会開催のお知らせ

平素は本研究会に格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。さて、自閉症教育プロジェクトによる本年度第1回研究会を下記のとおり行ないますので、ご案内申し上げます。

つきましては、貴校の支援学級担当をはじめ、通常学級担当の先生方ならびにコーディネーターの先生方にも参加していただけますようよろしくお願いいたします。

### 記

1. 日 時 平成20年(2008年)8月19日(火) 午後2時～4時30分  
(受付1時30分～)

2. 場 所 大阪府教育会館(高津ガーデン)8階「たかつ東」  
大阪市天王寺区東高津町7-11 Tel.06-6768-3911(代)  
地下鉄谷町線「谷町9丁目」下車東へ歩いて10分、近鉄「上本町駅」下車歩いて5分

### 3. 教育講演会内容

テーマ 『自閉症スペクトラム障害のある児童生徒のソーシャルスキルトレーニングの実際』  
講 師 プール学院大学 学習支援室 特別支援アドバイザー 米田和子先生  
堺市教育センター 専門指導員

アスペルガー障害や高機能自閉症のある子ども達の対人関係や社会生活でのスキルを獲得させ、向上させていくために、ソーシャルスキルトレーニングをどう活用していけばよいのでしょうか。現場での実践をもとに、ソーシャルスキルトレーニングの実際を紹介していただきます。

※ 参加申し込みは要りません。直接、会場にお越しください。

### 問い合わせ等

府支援教育研究会・自閉症教育プロジェクト事務局 堺市立百舌鳥養護学校内 金井孝明  
Tel.072-252-3081 (堺市立百舌鳥養護学校)

## 発達障がいの理解・研修セミナー2008

～世界自閉症協会啓発デー2009.4.2に向けて～

主催：アルクラブ（アスペ・エルデの会 大阪支部）

共同主催：NPO 法人アスペ・エルデの会

後援：日本発達障害ネットワーク

今年のアスペ・エルデの会セミナー（大阪会場）は～世界自閉症協会啓発デー2009.4.2～に向けて「社会性の基礎」をテーマに、発達障害児の親子、療育機関の常勤職員・教師・保育士の支援者の方を対象に、辻井正次先生（中京大学現代社会学部教授/アスペ・エルデの会統括ディレクター）を講師にお招きして、基本的なスキルの確認とスキルの練習方法のワークショップを行います。是非ご参加下さい。

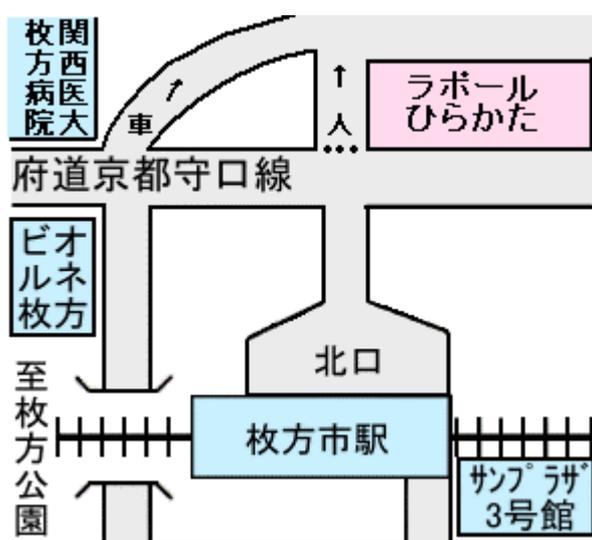
### 実施要項

1. 日時 平成20年8月9日(土)PM13時30分～PM16時00分  
(受付 PM13:00～)

2. 会場 **ラポール枚方 4F 大研修室**

枚方市新町 2-1-35

TEL 072-845-1602



《会場へのお問い合わせはご遠慮お願いします》

**3. 定員** 支援者20名 親子20組

☆参加前後に育児意識に関する調査を行う場合があります。

その際にはご協力お願い致します。

☆親のみの参加、親が“支援者”としての参加はお断りします。

**4. プログラム**

13:00～ 受付

13:30～13:35 開会の挨拶 アルクラブ代表

辻井正次先生によるワークショップ開始

15:50～16:00 閉会の挨拶

**5. 参加費** 賛助支援者 3,000円 賛助親子 2,000円  
一般支援者 6,000円 一般親子 5,000円

**6. 申し込み方法**

申し込みはインターネット経由のみとさせていただきます。

『件名』に「大阪セミナー申し込み」とご記入いただき、

- ① お名前（フリガナ）
- ② メールアドレス
- ③ 住所
- ④ 電話番号
- ⑤ 『支援者』としての参加であるか 『親子』での参加であるか
- ⑥ 親子で参加の場合、子どもの学年、年齢、性別
- ⑦ 所属先があればその所属名

をご記入の上、[alclub080809@yahoo.co.jp](mailto:alclub080809@yahoo.co.jp) までお申し込み下さい。

申し込みの**受付締切日は7月31日(木)**です。（定員に達し次第締め切ります）

<セミナー申し込みの流れ>

- 1 申込者よりセミナー参加申し込み
- 2 アルクラブ担当者よりご入金についてのご案内メール送信
- 3 ご入金案内要領にそって ご入金
- 4 ご入金確認後 セミナー受付完了のご連絡(メールにて送信)
- 5 セミナー受付完了

申し込み多数で参加受付できない場合も、メールにてお知らせいたします。

<おことわり>

- ・ 参加は予約制です。当日、飛込みでの参加はできません。
- ・ セミナーの録音は、理由のいかんに関わらず禁止いたします。
- ・ 親のみの参加、親が“支援者”としての参加もお断りしております。
- ・ テーマに関連した質問以外への対応やお答えはできません。
- ・ いったん入金した参加費については、当会側の責任でセミナーの開催がなかった場合を除いて、返金はできません。
- ・ 振込金受領書をもって領収書及び参加確認証とさせていただきます。
- ・ 当日必ず振込金受取書をご持参下さい。
- ・ まことに申し訳ございませんが、振込み手数料のご負担をお願いします。

～アルクラブの紹介～

アルクラブは、平成9年（1997年）に高機能自閉症とその周辺の子どもたちのソーシャルスキル・トレーニングを目標に発足しました。平成14年（2002年）には、日本自閉症協会大阪府支部高機能部に所属するとともに、アスペ・エルデの会とも連携をとるため「大阪アスペの会」となりました。

現在（平成20年1月）は小中学生の本人12名とその親が所属し、統括ディレクター1名、ディレクター2名、ボランティア10数名の指導・支援のもとに、活動を行っています。子どものソーシャルスキル・トレーニングに加え、親の勉強会、教師や一般の方に対する啓発セミナー、教師のための個別面談、本人と親のカウンセリング等を計画的に進めています。平成17年度からは、新たにディレクターによる学校訪問を行い、学校現場の実情に即して、専門家が担任教師に高機能児への指導・支援方法を助言するシステムづくりを進めています。